

2010年9月30日

阪神電気鉄道株式会社
株式会社阪神コンテンツリンク



阪神電車の車両では初めて

阪神電車 1000 系プラレールをついに発売！



阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区 社長：坂井信也）と同社子会社の株式会社阪神コンテンツリンク（本社：大阪市福島区 社長：石橋正好）は、阪神電車 1000 系プラレールを10月7日より発売いたします。

約50年にわたり男の子を中心に愛され続けているプラレール。これまで新幹線を始めとして、日本全国の鉄道車両モデルが製造、販売されており、この度、初めて阪神電車の車両モデルが登場いたします。

初回製作個数限定のため、阪神電車各駅長室や通信販売等での取り扱いとなっております。子ども達へのプレゼントに、またプラレールのコレクションに阪神電車1000系を加えていただきますようお願いいたします。

商品の概要は以下のとおりです。

【阪神電車1000系プラレールの概要】

- 1 商品名 阪神電車1000系プラレール
- 2 商品形態 先頭車両・中間車両・後尾車両の3両1パッケージ
- 3 発売開始日 2010年10月7日（木）

- 4 初回製作個数 12,000個
- 5 販売価格 2,415円(税込) ※阪神電車駅長室での販売価格は2,400円(税込)
- 6 販売元 (株)阪神コンテンツリンク (タカラトミー社への製作を委託)
- 7 発売場所 阪神電車 梅田、尼崎、甲子園、御影、三宮の各駅長室
通信販売、主なイベント会場
- 8 問合せ先 阪神電車 運輸部 営業課 06-6457-2258 (平日8:45~17:45)

<通信販売のお問合せ先>

阪神電車1000系プラレール通販事務局

電話/06-6442-5205 FAX/06-6347-4537

URL/<http://www.hcl-c.com/shop/>

受付時間/平日:10時~18時 (土日祝休) ※年末年始:12/30~1/4休

<プラレールとは>

(株)タカラトミーの鉄道玩具で、1959(昭和34年)年発売開始、2009年に50周年を迎えたロングセラー商品です。3両編成で1パッケージとして発売しており、JRの新幹線を主力に、近年は私鉄車両の販売に力を入れています。約100種類の車両が商品化されています。関西の鉄道会社においても、大阪市交通局の他、阪急・京阪・近鉄・南海で既に商品化されています。



以上